



文庫判
文豪たちが書いた 恋の名作短編集
 彩図社文芸部 編
 ISBN4-8013-0765-0
 税込850円

文豪たちがつづる「恋」の物語
甘くせつない珠玉の12編

本作は、「恋」をテーマにした多様な作品で構成されるアンソロジーです。心が弾むような恋のはじまりや、胸を引き裂かれるような恋の終わり、いつまでも記憶に残る叶わなかった恋……。一口に「恋」といっても、甘酸っぱかったり、せつなかったり、心が躍ったりと、さまざまな後味を感じられることでしょう。駅のプラットホームでよく見かけるお嬢さんに弾みで会釈をしてしま...



文庫判
金子みすゞ名詩集2
 彩図社文芸部 編
 ISBN4-8013-0761-2
 税込850円

「お花だったら」「玩具のない子が」「キネマの夢」…
今なお私たちの胸を打つ、美しい詩の数々

今なお多くの人々を魅了してやまない、金子みすゞの詩。自然を慈しみ、また童心を蘇らせてくれる彼女の詩は、現代を生きる私たちの胸にも、やさしく響きます。深い愛情に満ちた美しい詩の数々に、耳を傾けてみてはいかがでしょうか。...



文庫判
文豪たちが書いた 殺しの名作短編集
 彩図社文芸部 編
 ISBN4-8013-0720-9
 税込825円

収録作すべてで殺人が起こる
文豪が描く究極の心理

本書は、収録作すべてにおいて殺人が起こる、「殺し」のアンソロジーです。作品の特色は、千差万別。殺人者の残酷な心理を描いた作品、殺人による自責の念に迫る作品、ゾッとするような怪奇な死を扱った作品、殺しの後味の悪さを描いた作品など、各作品には、作家たちの個性が随所に表れています。社会通念上許されないからこそ、「殺し」は文豪たちにとって、格好の題材だ...



文庫判
文豪たちが書いた 食の名作短編集
 彩図社文芸部 編
 ISBN4-8013-0682-0
 税込825円

味わい深い珠玉の作品集
食への喜び、こだわり、思い出、トラウマ...

本書は、日本を代表する作家たちが描いた、食にまつわる作品集です。収録したのは、28作の短編・随筆。作者の個性が感じられる、味わい深い作品を集めました。おにぎりと思いが交錯する吉川英治「母の掌の味」行方不明になった夫の奇怪な行動を妻が語る岡本綺堂「鰻に呪われた男」お菓子好きの少年がトラウマを抱くようになる夢野久作「お菓子の大舞踏会」料理への思いが...



文庫判
文豪たちが書いた 喧嘩の名作短編集
 彩図社文芸部 編
 ISBN4-8013-0672-1
 税込792円

感情の衝突を描いた珠玉の16作品
登場人物ほぼ全員が喧嘩に巻き込まれる

喧嘩はひとたび始めると、なかなか収まりが付きません。争うつもりはなかったとしても、売り言葉に買い言葉、ついカッとなって言い合いになってしまうもの。熱が冷めても仲直りのきっかけがみつからず、気まずい思いをすることも、珍しくはありません。このやっかいな問題に、文学者たちは向き合ってきました。喧嘩から生まれる心の機微を描き出し、人間の生き生きとした面を...



文庫判
文豪たちが書いた「酒」の名作短編集
 彩図社文芸部 編
 ISBN4-8013-0634-9
 税込750円

文豪たちの人間味あふれる
お酒にまつわる珠玉の15編!

私たちの生活と切っても切れない関係にある、お酒。愉しく飲む人、浴びるように飲む人、味にこだわる人。お酒の楽しみ方は千差万別ですが、それは名だたる文豪たちも同じだったようです。酒を求めた「飲んべえ」、たちが繰り広げるドタバタ劇が楽しい夢野久作「ビール会社征伐」や、酔った時の奇妙な癖をユーモラスに描いた梅崎春生「百円紙幣」、はたまた酒飲みの美学を端正に...



文庫判
笑う名作短編集
 彩図社文芸部 編
 ISBN4-8013-0602-8
 税込750円

鋭いブラックジョークからドタバタコメディまで
文豪たちはユーモアも超一流だった!

本書には、11人の名だたる文豪たちによる「笑える話」が13作品収録されています。誰もが知る昔話を皮肉たっぷりに描いた芥川龍之介の「桃太郎」、素直になれない男の「ツンデレ小説」、である太宰治の「畜犬談」、都会の恐ろしさをユーモラスに綴った夢野久作の「恐ろしい東京」、独特な語り口が癖になる、シュールでナンセンスな坂口安吾の「風博士」など……。馬鹿馬鹿しく...



文庫判
大きな文字でもう一度読みたい 文豪の名作短編集
 彩図社文芸部 編
 ISBN4-8013-0540-3
 税込730円

懐かしの名作を 大きな文字で!

芥川龍之介「トロッコ」、森鷗外「高瀬舟」、坂口安吾「墮落論」...など8作品を

本書は、小さな文字が見え辛くなってきた方にも読書を楽しんでいただきたいという思いから、文豪たちの名作を、読みやすい、大きな文字で収録しました。本を持つ手が疲れにくいように、判型も文庫版にしました。芥川龍之介の「トロッコ」、有島武郎の「一房の葡萄」など、かつて教科書によく掲載されていた作品から、戦後、日本中に衝撃を与えた坂口安吾の「墮落論」まで、8...



文庫判
美しい日本の名俳句1000
 今井義和 編
 ISBN4-8013-0470-3
 税込713円

この一冊であなたの日々を豊かに
四季折々の美しさを詠んだ名句集

本書は松尾芭蕉の近世から正岡子規以後の近代・現代までの俳人の名句1000句を掲載しています。日本は海に囲まれた島国であり国土の3分の2が森林におおわれた山地という豊かな自然に恵まれています。春夏秋冬の四季がはっきりと分かれており、日本人は昔から四季のあるこの国を愛してそれぞれの季節の楽しみ方や美しさを大切にしてきました。俳人は四季の折々に自然の輝きをと...



文庫判
文豪たちが書いた怪談

彩図社文芸部 編
ISBN4-8013-0448-2
税込730円

背筋が凍る珠玉の短編集

芥川龍之介、太宰治、夢野久作など13作品を収録

大好評の「文豪たちが書いた」シリーズ第6弾です！芥川龍之介、太宰治、谷崎潤一郎、小泉八雲、江戸川乱歩など13作品を収録。…



文庫判
くりかえし読みたい
名俳句一〇〇〇

今井義和 編
ISBN4-8013-0387-4
税込713円

あなたにぴったりの句が、ここにあります。

江戸時代～現代の俳人を網羅した名句集

本書は松尾芭蕉以降の近世から現代までの俳人243名の代表句ないし名句1000句を掲載しています。生涯に関わる名句をテーマ別に編集したものであり、歴代の俳人達が人生の哀歓をいかに季語に寄せて十七文字の中に表現してきたかがよく分かります。そこには俳人達の心情が見事に凝縮して表現されており、その真摯な生き様に心が揺さぶられる思いがするでしょう。冒頭から読んでいた…



文庫判
文豪たちが書いた
「犬」の名作短編集

彩図社文芸部 編
ISBN4-8013-0302-7
税込693円

1冊まるごと犬づくし！

犬を題材にした傑作短編集

大好評の「文豪たちが書いた」シリーズ第5弾です！夏目漱石、林芙美子、太宰治、宮本百合子、夢野久作、佐藤春夫、久生十蘭、正岡子規、芥川龍之介などの16作品を収録。…



文庫判
文豪たちが書いた
「猫」の名作短編集

彩図社文芸部 編
ISBN4-8013-0265-5
税込693円

猫を題材にした傑作短編集

1冊まるごと猫づくし！

大好評の「文豪たちが書いた」シリーズ第4弾です！内田百閒、夏目漱石、小泉八雲、宮沢賢治、萩原朔太郎…など、猫の小説・エッセイを15作品収録。…



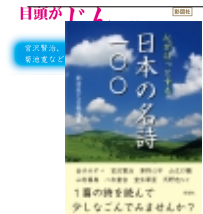
文庫判
文豪たちが書いた 泣ける名作短編集

彩図社文芸部 編
ISBN4-8013-0012-5
税込649円

10人の文豪達が綴る哀しくも切ない短編作品ばかり集めました

宮沢賢治、有島武郎、菊池寛、太宰治、新見南吉、横光利一、織田作之助…など

弟を殺した男、死にゆく妻と向き合う夫、疲弊していく家族…10人の文豪達が綴る哀切に満ちた短編作品を中心に収録したアンソロジーです。…



文庫判
心がほっとする 日本の名詩一〇〇

彩図社文芸部 編
ISBN4-88392-913-9
税込607円

新しい現代詩アンソロジー

心がほっとする珠玉の詩100篇を収録しました

【収録作品】金子みすゞ…「私と小鳥と鈴と」「土」山村暮鳥…「雲」「わたしはたねをにぎつてみた」宮沢賢治…「林と思想」島崎藤村…「傘(かさ)のうち」田中冬二…「くずの花」「美しき夕暮れ」中原中也…「湖上」「一つのメルヘン」山之口獺…「ひそかな対決」「ミミコ」大関松三郎…「煙うち」「くさむし」草野心平…「富士山」「青い水たんぼ」丸山薫…「まんさく」…



文庫判
金子みすゞ名詩集

彩図社文芸部 編
ISBN4-88392-802-6
税込628円

「こだまでしょうか」「大漁」「星とたんぼぼ」「私と小鳥と鈴と」などの名詩がいっぱい！

金子みすゞの胸に響く言葉が詰まっています

明治36年、山口県に生まれた童謡詩人金子みすゞ。彼女の残した作品には、小さな動植物に対する深い愛情や悲しみ、そして子供の持つ独特の感性などが、みずみずしい言葉で綴られています。本書では、金子みすゞの名詩を93編収録。ここに響く金子みすゞの詩を味わってください。…



文庫判
繰り返し読みたい日本の名詩一〇〇

彩図社文芸部 編
ISBN4-88392-749-4
税込649円

この1冊を持って旅に出かけよう

中原中也から萩原朔太郎、高村光太郎、金子みすゞまで

詩には不思議な力があります。一篇の詩を読むだけで、胸に迫る切なさや哀しさが込み上げてきたり、また時には全身が奮い立つような思いに駆られることもあります。優れた詩というものは情緒、感情、風景、記憶などが閉じ込められた宝石箱のようなものかもしれません。本書にはそんな日本の名詩を一〇〇篇収録しました。本書によって読者の方々が自分にとっての特別な詩を発見…